

平成26年度 体力づくり強調月間

問い合わせ スポーツ推進課 ☎22-7910

【10月4日(土)】
【みんなでタグラグビー！】
 ■時間 午前9時～正午 ■会場 川西運動場 ■内容 だ円形のボールを持って走り、味方にパス！タックルの代わりに腰に付けたタグ(りぼん)を取ったり取られたりするゲーム※初心者大歓迎
 ■対象 小学生以上 ■申し込み 当日会場へ ■問い合わせ 芦屋ラグビーツォサエティ・湯浅(☎090-2047-4152)

【ミニバスケットボールを体験しよう！】
 ■時間 午前9時～午後5時 ■会場 青少年センター競技場 ■内容 協会加盟のチームによるミニバスケットボール大会を実施、チームに所属していない小学生による試合観戦および体験 ■対象 市内在住の小学生 ■申し込み 当日会場へ ■問い合わせ 芦屋市バスケットボール協会・野島(☎bj4@kcc.zaq.ne.jp)
【ダンベル体操講習会】
 ■時間 午前10時～11時30分 ■会場 市民センター ■内容 ダンベル基本(肩・腰・膝痛予防改善)・筋力アップ・子どもの体力づくりほか ■対象 市民 ■申し込み 9月30日(火)までに電話またはファクスで右記へ 芦屋ダンベル体操めぐみクラブ・橋本(☎/☎35-0543)
【ノルディックウォーキングのつどい】
 ■時間 午後1時30分～4時 ■会場 青少年センター大会議室・屋外 ■内容 ノルディックウォーキングによる健康増進へのメカニズム・正しい歩き方解説、体験 ■対象 中高年のかた先着50人 ■講師 日本ノルディックウォーキング協会上級インストラクター・藤川真司氏 ■持ち物 タオル・筆記用具・動きやすい服装・ウォーキングに適した靴※ボールは貸し出します ■申し込み 9月16日(火)までに所定の用紙または、はがきかファクスで右記へ ■問い合わせ スポーツ推進課(☎22-7910/☎22-1633(〒659-0072 川西町15-3))

【10月5日(日)】
【芦屋市体育協会会長杯争奪弓道大会】
 ■時間 午前9時～午後9時 ■会場 青少年センター弓道場 ■内容 種目別競技大会および参加者全員による総合優勝の決定 ■対象 市在住・在勤・在学・近隣在住の弓道経験者 ■申し込み 当日会場へ ■問い合わせ 芦屋市弓道協会・山邊(☎/☎32-4882)
【日本拳法少年体験練習会】
 ■時間 午前10時～正午 ■会場 青少年センター柔剣道場 ■内容 日本拳法芦屋の練習を見学し、防具を着装しての体験練習 ■対象 幼児(年長)・小学生・中学生 ■申し込み 当日会場へ ■問い合わせ 日本拳法芦屋・黒田(☎/☎32-9403)

【空手道体験】
 ■時間 午後3時～5時 ■会場 青少年センター柔剣道場 ■内容 基本練習(固定・移動)・形練習(平安初段～五段)・形演武・組手練習(試合形式)・体験入門 ■対象 幼児～一般 ■申し込み 当日会場へ ■問い合わせ 芦屋空手協会・高橋(☎/☎078-854-5212)
 【10月7日(火)】
【ミニトランポリン体操初心者体験会】
 ■時間 ①午後3時30分～4時30分②4時30分～5時30分 ■会場 青少年センター大会議室 ■内容 ミントランポリンの上で音楽に合わせて跳んで走って楽しく体力づくり ■対象 ①3歳児～園児②小学生 ■申し込み 9月20日(土)までにファクスで右記へ ■問い合わせ 芦屋ミニトランポリン体操クラブ・奥野(☎078-412-1126)

【10月10日(金)】
【皆さんでニコニコ健康体操教室】
 ■時間 午前10時～11時30分 ■会場 青少年センター剣道場 ■内容 健康維持のため、体を動かしてみませんか？ゆるやかなストレッチ・リズム体操 ■対象 市在住の女性・15人 ■持ち物 タオル・上くつ・飲み物 ■申し込み 10月9日(木)までに電話で下記へ(午後5時以降) ■問い合わせ 芦屋B.H体操クラブ・福本(☎23-0407)
 【10月12日(日)】
【芦屋市議会議員杯ソフトボール大会】
 ■時間 午前9時～午後7時 ■会場 中央公園野球場 ■内容 トーナメントによるソフトボール大会 ■対象 市在住・在勤者が60%以上の成人チーム※個人では、参加チームへの加入紹介をします ■費用 5,000円(1チーム) ■申し込み 9月14日(日)までに電話かファクスで右記へ ■問い合わせ 芦屋ソフトボール協会・森本(☎/☎078-452-2420)
 【10月13日(月)】
【レッツトライ！エンジョイテニス！】
 ■時間 ①午前9時30分～10時45分②午前11時～午後0時30分 ■会場 芦屋公園テニスコート ■内容 基礎から丁寧に指導しながらテニスの楽しさを味わっていただき、継続してテニスに接していきたくなるような講習 ■対象 ①小学生②中学生以上 ■費用 600円 ■申し込み 9月30日(火)までに所定の申込用紙をファクスまたは持参にて下記へ ■問い合わせ 芦屋市テニス協会・西森(☎22-3852/☎22-7634)

【学童エンドレス野球大会】
 ■時間 午前9時～午後5時 ■会場 中央公園野球場 ■内容 地区別学童野球大会 ■対象 スポーツクラブ21・コミスク参加の小学生 ■申し込み 9月27日(土)までに電話かファクスにて右記へ ■問い合わせ 芦屋野球協会・西村(☎/☎32-6516)
【ゴルフワンポイントレッスン会】
 ■時間 午後1時～4時 ■会場 芦屋CCゴルフアカデミー練習場 ■内容 ゴルフインストラクターによるワンポイントレッスン。2人1組で指導時間は1人15分程度。 ■対象 市民(成人)・先着24人 ■申し込み 9月2日～10月1日までに電話で下記へ ■問い合わせ 芦屋市ゴルフ協会・木村(☎31-0504)
 【10月14日(火)】
【芦屋市長杯G.G交流大会】
 ■時間 正午～4時 ■会場 中央公園 ■内容 32ホールストロークプレーによる個人戦※賞品有り(1位～5位・参加賞・ホールインワン賞) ■対象 グラウンドゴルフの愛好者の市民・120人 ■費用 200円 ■申し込み 9月30日(火)までに電話で右記へ ■問い合わせ 芦屋市グラウンド・ゴルフ協会・松崎(☎/☎22-7426)
 【10月26日(日)】
【公式ワナゲ大会】
 ■時間 午後1時～ ■会場 青少年センター競技場 ■内容 【個人の部】ベスト16まで単独投輪方式(3ゲーム)・ベスト16以降トーナメント戦で交互投輪方式【団体の部】単独投輪方式でチームの平均点を競う ■対象 市民 ■申し込み 10月10日(金)までに下記へ ■問い合わせ 芦屋市老人クラブ連合会事務局(☎32-7558)

美術博物館の催し

問い合わせ 美術博物館 ☎38-5432

【展覧会「芦屋の歴史と文化財―徳本上人の軌跡―」
 ■会期 9月27日～11月30日 ■会場 歴史資料展示室 ■内容 芦屋川の文化的景観が育んできた芦屋の歴史を紹介
【展覧会「art trip vol.01窓の外、恋の旅。／風景と表現」
 ■会期 9月27日～11月30日 ■会場 ホール/第1・第2展示室 ■内容 「風景」をテーマに、絵画や映像、写真、詩の作品を展示します。
【「art trip vol.01窓の外、恋の旅。／風景と表現」展関連イベント
●オープニングイベント 映像と音楽によるライブ
 ■日時 9月27日(土)午後4時30分～6時 ■会場 庭(雨天の場合は館内) ■出演 映像作家・林勇気/音楽家・polar M/音楽家・米子匡司 ■参加費 要観覧料

≪観覧料≫一般500(400)円、大生300(240)円、中学生以下無料
 ※()内は20人以上の団体料金※高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちのかたならびにその介護のかたは各当日料金の半額

秋の芦屋アートバザール開催
 ■日時 10月4日(土)・5日(日)午前10時～午後4時(雨天中止) ■会場 庭 ■内容 「創作活動を通じた作者とお客さまの交流」を目的とした手作り品のバザール

谷崎潤一郎記念館の催し

問い合わせ 谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852

【秋の特別展】「『細雪』への招待」～遙かなる美の世界～
 ■会期 9月13日～12月7日 ■会場 展示室 ■内容 戦前の芦屋を舞台に四姉妹の豊かな日常生活を描いた谷崎潤一郎の代表作「細雪」を特集します。自筆原稿など約100点を展示。 ■費用 観覧料
【ロビーギャラリー】新倉希美個展～書と篆刻で綴る般若心経～
 ■会期 9月13日～10月26日 ■会場 ロビーギャラリー ■内容 書と篆刻を組み合わせた独自の「印てがみ」を作り出した新倉希美氏が「般若心経」の一字一字を印に彫ったものです。 ■費用 観覧料

≪観覧料≫一般300円・特別展期間中400円
 ≪閉館時間≫午前10時～午後5時(入館は4時30分まで)
 ≪9月の休館日≫1日(月)・8日～12日・16日(火)・22日(月)・29日(月)

秋の公民館講座・受講生募集

問い合わせ 公民館 ☎35-0700/☎31-4998 (〒659-0068 業平町8-24)

【石器の考古学―先住者のくらしと石の道具箱を探る】
 ■日時 9月25日～11月13日(木)・午後1時30分～3時(全5回) ■会場 市民センター 401室 ■内容&講師 石器とは・奥田高氏(福原考古学研究所指導員) / 明石原人と旧石器文化・稲原昭嘉氏(明石市文化振興課長) / ナイフ形石器の文化・鈴木忠司氏(古代学協会理事) / 縄文・弥生時代の打製石器・上峯篤史氏(京都大学考古学研究室)ほか ■定員 80人 ■費用 1,500円 ■申し込み 9月11日までに講座名・住所・氏名・電話番号を記入し、はがきかファクスで上記へ
【健康ハイキング講座(やや中級のかた向け)―紅葉の名所探訪】
 ■日時 9月30日～12月2日(火)・午前8時30分～午後5時ごろ(全9回) ■内容 健康作りと友だち作りを目指して、「武田尾の廃線跡」「首爾高原と赤目四十八滝散策」「山の辺の道」「紅葉の箕面」「京都哲学の道」など、山を歩くことができる靴と服装で毎回10km程度歩きます。 ■定員 30人 ■費用 2,400円(要交通費) ■申し込み 9月17日までに講座名・住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、はがきかファクスで上記へ

秋の公民館講座 開講記念講演会

■日 時 9月25日(木)午前10時～11時30分
 ■会 場 市民センター 401室
 ■内 容 季節感に満ちた五感に響く料理とおもてなし
 ■講 師 北新地「湯木」店主・湯木尚二氏
 ■申し込み 講演会名・住所・氏名・電話番号を記入の上、はがきかファクスで9月12日(金)までに上記へ。
 北新地「湯木」店主 湯木尚二氏

GATV 広報番組ガイド

放送時間 [15分]	放送時間 [15分]
オープニング 仲ノ池緑地	①9:00
トピックス 平和の鐘を鳴らそう！ みんなで考えよう「平和展」	②12:00
特 集 モンテペロ市からの学生親善使節 芦屋での3週間の思い出	③15:00
お知らせ 芦屋市愛園 使用者募集	④18:00
エンディング 芦屋の四季	⑤22:30

※DVDの貸出可
 ■広報番組「あしやトライあんぐる」は、11ch(一部地域を除く)でご覧ください。
 ■特別番組のため9月7日(日)の②の放送は休止します。
 ■番組に関する問い合わせ 広報国際交流課 ☎38-2006 ■CATV全般に関する問い合わせ J:COM神戸芦屋カスタマーセンター ☎0120-999-000

阪神南くすの木学級尼崎教室

■日時 10月12日・11月16日(日)(全2回) ■会場 尼崎市立大庄公民館ほか ■内容 講義・軽スポーツ・料理実習・手話コーラスと紙芝居で交流・茶道体験など
 ■対象 市内在住の義務教育修了年齢以上の聴覚・言語障がい者先着10人
 ■費用 保険料・料理実習および茶道体験の材料費
 ■申し込み 9月20日(土)までにファクスか電話で下記へ
 問い合わせ 公民館 ☎35-0700/☎31-4998

いきいきシネマサロン「宋家の三姉妹」

■日時 9月27日(土)①午前10時30分～②午後2時～[145分] ■会場 ルナ・ホール ■出演 マギー・チャン/ミシェール・ヨー/ヴィアン・ウー[監督]メイベル・チャン ■入場料 中学生以上1,000円(小学生500円)※広報掲載記事持参で中学生以上200円割引引き
 問い合わせ ルナ・ホール事業担当 ☎35-0700

ヨドコウ迎賓館竣工90周年記念セミナー

■日 時 10月4日(土) 午前10時～11時30分
 ■会 場 市民センター 401室
 ■テ マ 世界の巨匠たちと芦屋川～芦屋とヨドコウ迎賓館～
 ■定 員 先着100人
 ■講 師 武庫川女子大学准教授 三宅正弘氏
 ■申し込み セミナー名・住所・氏名・電話番号を記入の上、はがきかファクスで下記へ。
 問い合わせ 公民館 ☎35-0700/☎31-4998 (〒659-0068 業平町8-24)

平成26年度 地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」生徒感想文

問い合わせ 学校教育課 ☎38-2087

地域に学ぶ中学生体験活動週間「トライやる・ウィーク」は、市立3中学校が終了し、11月10日より県立芦屋国際中等教育学校が実施予定です。市内108名の事業所のご協力を得て実施することができました。生徒たちは、ふれあったかたがたからの何げない一言から学び、元気づけられ、成長の糧とすることができました。指導いただいた事業所や応援いただいた地域のかたがた、本当にありがとうございました。
 *新たにトライやる・ウィークの受け入れをお考えの事業主のかたがたおられましたら上記までお知らせください。

今回すごいと思ったのは看護師さんです。患者さんに接するときばとても優しく、病室を出たるときは優しく、私は大間違いだと思いましたが、患者さんに優しく接するのは当たり前かもしれないが、これを毎日続けるのは大変だと思います。今回の活動で病室を私たちにもらったとき、患者さんは私たちの顔を見てにっこり笑って話しかけてくれました。これはおそらく看護師さんのことを信頼して、その看護師さんについてきた子たちなんだから大丈夫だろうと思ってくれたんだと思います。もし私が入院したとしても優しく丁寧に接してくる看護師さんがいてくれたら、ほんとに心落ち着いて、病気が治るのも早いのではないのでしょうか。実際に患者さんの病気を治すのはお医者さんだけ、心のケアや身のまわりのお世話をするのは看護師さんです。今回の活動では看護師さんの大切さ、優しく丁寧さなどたくさんを学びました。その一つ一つを生活勉強に生かし、将来につなげようと思えます。

国指定史跡の会下山遺跡を見学することができた。本来ならば遺跡は低い高地の集落を形成していた。指導を担当されたかたは、土器のかけら一つからそれに関わった人々の暮らし、また他集落との行き来などが行われていたことなどを推測し、話して下さった。土器にも数々の物語があり、それを私たちに語りかけてくれる。パズルのピースは必ずあるとわかってはいるが、土器の破片があるかどうかは奇跡に近い。細かく神経を使う作業が好きで私にとつて、接合は楽しいものであった。だが、ここで考えたのは、仕事としてこの作業を毎日やるって、大変さだった。本当に頭と神経を使う。ほんの少しの時間体験したにすぎない私には、その大変さは語ることはできないが、仕事は好きなことであってこそ、生きがいとなるのではないだろうか。

僕は最初、警察の仕事は犯罪者を捕まえることだとイメージしていましたが、しかし相談に乗って話を聞いたり、地域の人と協力してチラシを作ったり防犯を呼びかけたりするなど、小さなことをコツコツとして、市や町を過ごしやすいものにする仕事が多いことが、心に残りました。ある意味では、まず防犯等で犯罪を止めることがメインで、それでも犯罪が起きてしまったら仕方なく犯人を捕まえるのだと思いました。また、そのような仕事にボランティアや市民の人たちが参加することにも意味があるのだなと思いました。

谷崎潤一郎の校正をしていたことです。事務局長のかたに「ミスがない方がもちろんいいけど、もしミスをしてしまったときにそれをうやむやにしないできちんと訂正して謝れるかが大切誠意をこめて対応してください。」

警察のかたに、犯人を捕まえるような危険な仕事をなぜやっているのか聞くと、被害者や遺族のかたがたにより報せをしたいからと答えてくれました。精神が強い人でないと言えない言葉だと思いました。いつか自分も人の役に立ちたいと思いました。

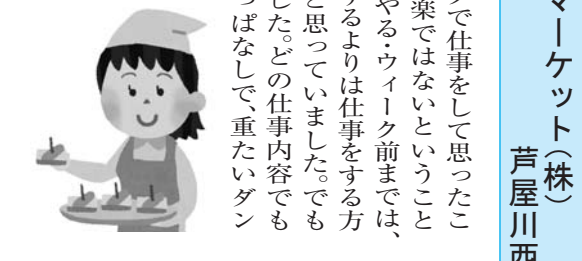
外で遊んだ後着替えるとき服が自分で脱げないを手伝ったり、ジャンクルジムに登れない子を手伝ったりと、子どもたちのためにと初めはとにかく必死でした。しかし担当の先生から「子どもたちにはできないことがあっても手伝わずで、できるようにさせることも大事なんだよ」と注意されました。

応ずればよいという話を聞きました。私は思わずハッとしました。その言葉は庭の掃除をするときも、受付をするときも忘れることはなかったし、実際にスタッフのかたもそうされていることが事務局長はじめ色々なスタッフのかたやお客さんの言葉で埋まったように思います。トライやるが終わった今この経験をもち、積極的に学び生かしていきたいです。

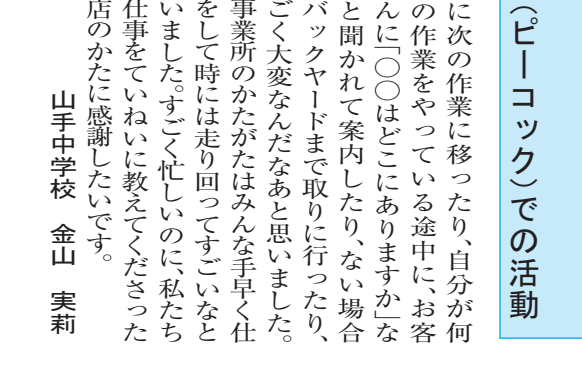
かかった子ができるようになったときは「すごい、うれしかった。できたことをほめることも大事ということも先生が教えてくれました。私はこの5日間、今まで知らなかったことをたくさん学ぶことができた。子どもたちが一生懸命に考えながら頑張っている姿を見ると、私もあきらめずに努力していこうという気持ちになりました。



精道中 かんてん福祉事業団エルホーム芦屋



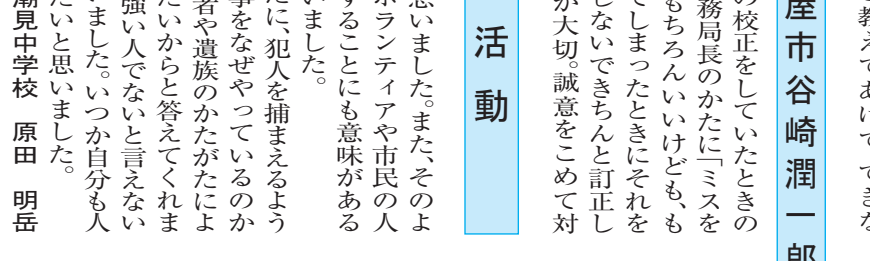
潮見中 宇佐美エナジー芦屋東山SS



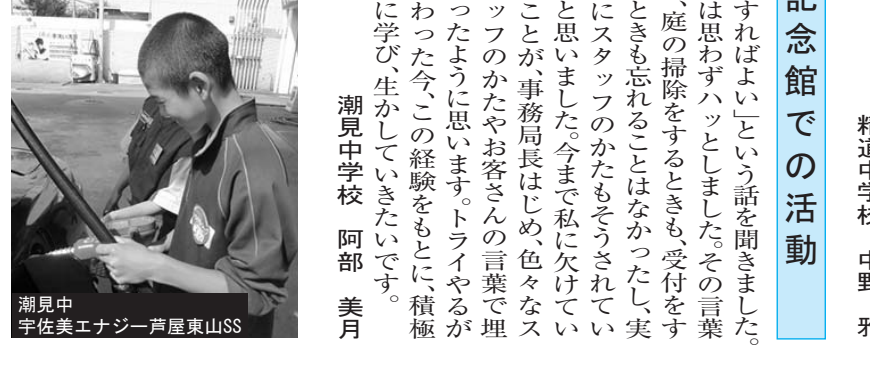
潮見中 宇佐美エナジー芦屋東山SS



山手中 稲坂莫大小製造



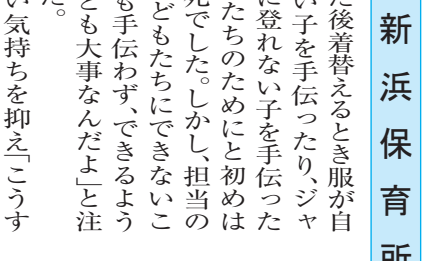
山手中 稲坂莫大小製造



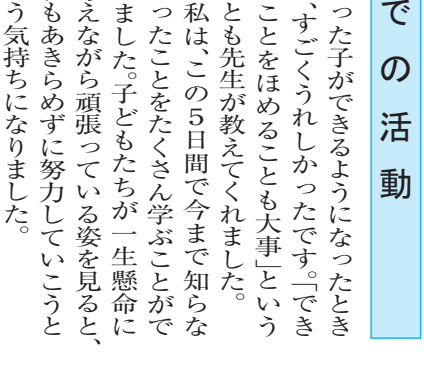
山手中 稲坂莫大小製造



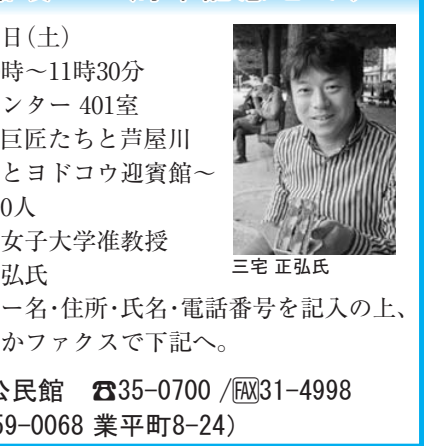
潮見中 六道具サンシャイン



山手中 稲坂莫大小製造



山手中 稲坂莫大小製造



三宅 正弘氏